

教 科	工業（機械システム科）	科 目	機械システム製図	単 位 数	2
履修学年	2 学年	使用教科書	「機械製図」実教出版(株)	履修年度	令和 2 年度
科目の 目標	製図に関する日本工業規格及び工業の各専門分野の製図に関する知識と技術を習得させ、製作図、設計図などを正しく読み、図面を構想し作成する能力と態度を養う。				

	①関心・意欲・態度	②思考・判断・表現	③技能	④知識・理解
評価規 準	各種機械や部品の製作に使用される図面などを作成することに興味・関心を持ち、機械製図の意義や役割の理解及び諸問題の解決を目指して、主体的に学習に取り組もうとしている。	各種機械や部品の製作に使用される図面において、作成における諸問題を的確の把握（分析）し、考察を深めるとともに、機械製図に関する知識と技術を活用しながら表現する力を身に付けている。	各種機械や部品の製作に使用される図面などの作成に関する基礎的・基本的な知識や技術を習得するとともに、図面などを正しく読み、作成することができる。	機械製図に関する基礎的・基本的な知識を理解し、各種機械や部品の製作に使用される図面等の役割や作図法などについて、実践的な知識を身に付けている。
評価方法	提出課題、出席状況	提出課題、定期考査	提出課題、定期考査	提出課題、定期考査 基礎製図検定
	課題の提出状況、正確さ、丁寧さ、精度などを評価します。 そのほか、定期考査、出席状況、基礎製図検定により評価します。			

学期	月	時数	単 元	学 習 内 容	評 価
1 学 期	4 5	12	第 2 章「製作図」	①製作図のあらまし	出席状況 提出課題
	6 7	14	第 2 章「製作図」	②図形の表し方	出席状況 提出課題 期末考査
2 学 期	9 10	12	第 2 章「製作図」	③寸法記入法	出席状況 提出課題 基礎製図検定
	11 12	10	第 2 章「製作図」	④公差・表面形状	出席状況 提出課題 期末考査
3 学 期	1 2 3	12	第 2 章「製作図」	⑤スケッチ	出席状況 提出課題 学年末考査